



No. 231

全日音研会報

音楽教育

令和8年1月発行

<http://www.jsme.net/>

全日本音楽教育研究会
事務局長 菊本和仁

令和8年「新しい年を迎えて」

謹賀新年

令和8年は、丙午（ひのえうま）にあたり、「丙」も「午」も火の力が重なる干支です。古くから物事が動き出し、新たな流れが生まれる節目の年とも言われています。皆様にとって実り多い年となると共に、全国の音楽教育のますますの飛躍と発展の年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年10月23・24日に開催された全国大会佐賀大会（総合大会）に、九州・沖縄はもとより全国各地から目標を超す850名の先生方や音楽教育の関係者にご参加をいただき、盛会のうちに大きな成果を残して閉幕することができました。多忙な校務をやりくりしてご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。また、全日音研の諸事業にご理解とご支援をいただきました関係諸機関や賛助会員の皆様方にも心より感謝申し上げます。

次年度の全国大会は、10月29・30日に近畿地区音研の奈良で幼・小・中・高等学校の部会大会としての開催となります。旭川上川大会から佐賀大会へ、そして奈良大会へと新たな5年間の全国大会の「研究の視点3項目」の成果と課題を引き継ぎ、全日音研小中高大の各部会のさらなる連携を深めるとともに、全国大会を音楽教育の意義を高める実践研究として大会を繋ぎ発展させる役割も充実させていきたいと思います。

また、佐賀大会前日に開催しました「本部全国理事会」において、全日音研全国大会が安定的かつ持続可能な開催のために改定した「全日音研全国大会開催規定」が承認されました。今後、次期学習指導要領がどのような方向や内容になっていくのかを確認するとともに、全国大会を安定的に開催することにより、音楽教育に関する研究を推進し、我が国音楽教育の向上発展に寄与するという目的に向けて尽力していきたいと思います。

令和8年度の各地区音研大会の第一次案内が出ました。1月下旬には全日音研と音楽鑑賞振興財団のホームページに各地区音研大会の第一次案内のチラシを掲載する予定です。各先生方の授業改善や授業力向上に向けて、全国大会や各地区音研大会の授業公開や研究協議等にご参加いただければと思います。

結びに、令和8年も会員の皆様のご支援と連携の一層の強化をよろしくお願い申し上げますとともに皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げ、新しい年を迎てのご挨拶といたします。

令和7年度 全日本音楽教育研究会 全国大会佐賀大会（総合大会）を終えて



副島 和久
佐賀大会会長
(佐賀市立金立小学校)



(小学校 器楽合奏の授業風景)



(弓削田健介作曲「フェニックス」の全員合唱)

令和7年10月23・24日に佐賀市文化会館を全体会場とし、小学校3校、中学校2校、高校1校を授業会場校として、全日本音楽教育研究会全国大会佐賀大会（総合大会）を開催いたしました。全国から約850名の皆様をお迎えすることができ、盛会の内に会を終えることができました。

本大会は、大学部会の研究発表も合わせて、総合大会として開催しました。また、大会研究主題「育てよう音楽と豊かに関わる子ども～音楽科及び芸術科音楽における『主体的・対話的で深い学び』の視点からの授業改善と『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実を通して～」の下、取り組んできた成果を全国の皆様に発信し、その取組のプロセス等も含めて共有することができました。

1日目は小学校6授業、中学校4授業、高校2授業を公開しました。「全国大会」といって奇をてらうことなく、多くの先生方にとって汎用性のある授業、そして提案性のある授業を目指して取り組んできました。「授業研究に特化した大会」としての本大会の成果を授業者の指導の姿やそこで学ぶ児童生徒の姿を通して、感じ取っていただけたのでしたら幸いです。

特に小学校では、専門性の高い先生方だけではなく、幅広く多くの先生方に開かれた音楽科教育を目指すべく全ての授業を学級担任が行いました。授業後の研究協議では、様々な見地から多くのご意見をいただくとともに、指導助言者の皆様から公開した授業を価値付けしていただき、私たちも多くの示唆を得ることができました。午後は、佐賀市文化会館において、6つのワークショップを開催いたしました。それぞれに特色ある内容であり、参加していただいた皆様の豊かな学びにつながったのではないかと思っています。

2日目の全体会では、研究部長の小野しのぶ校長が前日の授業を総括する形で、研究概要説明を行い、文部科学省初等中等教育局志民一成視学官と教育課程課河合紳和教科調査官に指導講評をいただきました。そして、記念演奏では、ヴァイオリニストの古澤巖氏とピアニストの金益研二氏による素晴らしい演奏を堪能し、エンディングでは、弓削田健介氏の『フェニックス』を全員で歌い、音楽がもつ力や音楽を通して人と人がつながることのすばらしさを実感することができました。

このように、充実した大会を終えることができましたことをここに報告するとともに、ご指導ご助言を賜りました文部科学省、文化庁、各教育委員会等、関係諸機関の皆様、並びに本大会に関わっていただきました全ての皆様に心からの感謝を申し上げます。

令和8年全日音研「新年祝賀の会」

令和8年1月15日（木）18:00～

武藏野音楽大学キャンパスレストラン「インテルメッツォ」



令和8年全日音研「新年祝賀の会」に、ご来賓に音楽鑑賞振興財団理事長の松本智様、全国楽器協会の事務局長の尾崎久展様と事務局次長の宮下靖雄様をお迎えして、各支部長、小・中・高・大各部会の常任理事、賛助会員等、総勢57名が参加して、盛大に開催することができました。

会の中で今年度全国大会「佐賀大会」（総合大会）の大会会長の副島和久様と事務局長の末次知子様にもご参加いただき、御礼の言葉をいただきました。また、次年度開催の全国大会奈良大会実行委員長の上西秀勝様からのメールによるご紹介や令和9年度全国大会千葉大会の開催について岡本弘次様や紫雲友紀子様にもご紹介いただきました。短い時間でしたが、楽しく会食しながら、互いに交流を深めることができ、大変有意義なひとときを過ごすことができました。会の終わりに、大学部会常任理事の東京音楽大学の和田崇先生の指揮で恒例の「ふるさと」の合唱で会をお開きとすることができました。

令和8年度 第93回 NHK全国学校コンクールのご紹介

第93回 NHK 全国学校音楽コンクール

【日程・会場のおしらせ】

2026年度もNHK全国学校音楽コンクール（以下、Nコン）を開催いたします。地区コンクールなどの日程と会場情報をNコンHP上に公開いたしましたので、来年度の参加をご検討する際にぜひご参考ください。Nコンの魅力についてあらためてまとめたチラシも全日本音楽教育研究会HPに掲載させていただきます。こちらもご覧いただけすると幸いです。

また、このチラシは、全日本音楽教育研究会の各支部長さま宛にメールにてお送りいたします。各都道府県の会員の方にも広くご周知いただきたくご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【課題曲MV部門のおしらせ】

2026年度も引き続き課題曲MV部門を実施する予定です。詳細は後日、NコンHPにて公開いたしますが、全国どこからでも誰でも動画投稿で参加できる企画です。こちらも奮ってご参加頂くようご検討いただけますと幸いです。

◎Nコン2026参加申し込み受け付けは、4月1日（水）開始予定です。

◎NコンHP <https://www.nhk.or.jp/ncon/>

